

Kyoto Research Park ACTIVITY

# KRP PRESS

2016.10 | Vol.147 **特集** KRP-WEEK 特集



## KRP-WEEK 2016 PICK UP EVENTS REPORT

未来社会とビジネスをつなぐ59イベントを熱く開催!

8.3

- 掘場製作所 出前授業  
「感じたり、はかたり、いきもの不思議なセンサーを体験しよう!」
- 京都府中小企業技術センター  
研究成果発表会、ポスターセッション&交流会
- KRPワンコイン Mixer Session1  
「特産弁当で京北地区を活性化する」
- KRP集まるサービス～PRサポート～  
情報発信力セミナー「危機管理広報って何だ?」
- 京都職人工房@KRP:LIFE with KOGEI  
友禅と金彩体験
- 京都インデペンデンスクラブ～ベンチャープレゼンテーション～
- 平成28年度知財活用アイデアコンテスト  
第1回プレゼン・ブラッシュアップ会
- 京都リサーチパーク町家スタジオ終日開放日「町家オープンデイ(MOD)」  
(8/3,4)

8.4

- もっと身近にネイルを楽しむためのワークショップ
- 京都職人工房@KRP:LIFE with KOGEI  
金彩加工でアクセサリー&コンパクトづくり
- 金属工作機械の動向を知る
- 青少年いねット京(みやこ)フォーラム
- 「第2回コワーキング合同DEMO DAY」  
～KYOTO Revolution! No Venture, No Future～
- 液体窒素の実験と「天然ガス」について学ぼう

8.5

- 迫るセキュリティ脅威に企業はなにをするべきか?  
～DNPが考える課題と対策～
- 忙しい女性向け短時間メイクセミナー
- 京都情報セキュリティ対策シンポジウム  
～京(今日)から始める情報セキュリティ～
- 京都産学連携機構  
「京都イノベーションベルト推進フォーラム」
- 組織で働く人の健康資産の運用を実践しよう。  
森林セラピーからはじめませんか?
- Startup Weekend Kyoto(8/5～7)
- KRPeople's PARTY!
- 第41回 七本松落語会
- プロから学べる京の食文化!  
「京の食文化ミュージアム・あじわい館」主催教室  
PART2:「大分産ヒラマサを使ったすし教室」
- 夏休み親子教室 古代火おこしにチャレンジ!

8.6

- 英語 de キッズヨガ!
- 小中学生のためのプログラミング道場
- 島津ぶんせき体験スクール
- 京都ラボフェス2016@産技研 ～夏休み ものづくり体験デー～
- 食育シンポジウム「みらいを育てる“食”」
- 子供たちのロボット教室
- 地域の森を守る、ジビエ食
- 京都市中央市場主催イベント 子ども市場見学会
- かごの屋総料理長と一緒に作る 和食メニュー調理体験セミナー
- KRP-WEEK スタンプラリー

8.7

- 「個を磨く」グローバルリーダー塾 ～あなたのビジョン、創造しませんか?～
- 「まち」へのアイデア、想いを形に。  
まちじんトークBAR@KRP-WEEK2016
- KRP-WEEK2016特別企画  
産学連携による地域イノベーション推進の全国ネットワーク化  
～京都地域が学び、未来に伝えるGood Practice～  
◀掘場雅夫氏 半世紀の軌跡▶
- プロから学べる京の食文化!  
「京の食文化ミュージアム・あじわい館」主催教室  
PART3:さかな屋さんの「夏休みおさかな勉強会&さばき方教室」



PICK UP EVENTS REPORT

KRP-WEEK 2016

PRE EVENT  
7.29 FRI 7.30 SAT 8.1 MON 8.7 SUN

59  
EVENTS  
開催

主催:KRP(株) 後援:近畿経済産業局、京都府、京都市、京都商工会議所、  
(公社)京都工業会、京都産業育成コンソーシアム、京都産学連携機構

第6回を迎えたKRP-WEEKは  
ビジネス分野で注目される「社会的課題の解決」を  
2日間にわたるシンポジウムで特集。  
イノベーションのさまざまな取り組みや  
掘場雅夫氏に学ぶ特別企画、親子体験イベントなど  
幅広いテーマで59イベントを開催、  
約5,500人が来場し、多様な交流が生まれました。  
KRP-WEEK2016のホットスポットにご案内します。

7.29

- オープンソースカンファレンス2016 Kyoto  
(7/29, 7/30)
- kizkiピッチ&トロン GO NEXT

8.1

- 虫歯や歯周病と全身疾患の関連について(8/1, 3, 5)
- Healthcare Venture Conference KYOTO Pre-Conference
- KRP-WEEKシンポジウム(Part1)  
～社会起業家があついで～  
基調講演「身近な「未来の変え方」について話そう  
ーソーシャルビジネス/デザインの今ー」
- 同志社ビジネススクールMBA公開講座  
「地域ブランド戦略～人がみずから動く仕組み～」
- KRP七夕まつり2016
- KRP交流DAY(8/1～5)
- パネル・ポスター展示(8/1～6)  
地球環境関西フォーラム、KRPサークル紹介
- 京都府中小企業技術センター 施設見学ツアー(8/1, 2, 4, 5)
- KRPオフィス・ラボ見学会
- KRP-WEEK 和装でおこしやす!(8/1～7)
- パティオ・ランチスタンプラリー(8/1～5)
- クールスポット(8/1～6)

8.2

- これからの校外学習を考える  
～課題設定力強化を目指す体験型プログラムの実例研究
- KRP-WEEKシンポジウム(Part2)  
～社会起業家があついで～  
基調講演「いま、ここから世界の変革が始まる:  
協働社会に向けたソーシャルイノベータの挑戦」
- 京都バイオ計測センターシンポジウム  
「食・ヘルスケアから未病診断への新しいバイオ計測」
- 普通救命講習(AED)
- KRPオープンセッションVol.3  
「なぜ京都に惹かれて人や企業は動くのか?」
- KRP集まるサービス～人材育成・研修～  
グローバルセミナー  
【マーケティング入門】大ヒット飲料から学ぶ  
フレームワークの使い方(マーケティングミックス)
- プロから学べる京の食文化!  
「京の食文化ミュージアム・あじわい館」主催教室  
PART1:「次世代の京料理人に習う～まじめな基本編～」

パネルディスカッション

## 社会起業家のリアル

パネリスト:安部 敏樹氏 (一社)リディラバ 代表理事、諏訪 光洋氏 (株)ロフトワーク 代表取締役社長、北林 功氏 COS KYOTO(株) 代表取締役、小野 邦彦氏 (株)坂ノ途中 代表取締役  
モデレーター:兼松 佳宏氏 勉強家/京都精華大学人文学部 特任講師/「greenz.jp」元編集長

国内外で独自に事業展開する「社会起業家」が東京・京都から集合。普段あまり語られることのない「リアル」な一面にフォーカスして語った。



兼松氏は、社会起業家は「いい人」と思われるだけではもったいない、価値のとらえ方が斬新で解決の手法が面白いとし、パネラー各氏に「仕事の手応えやむずかしさ」「会社としてスケールしていく時の課題点」「京都の可能性」の3点について聞いた。

安部氏は市場原理が働かない分野に対して、マーケットのインセンティブを導入できた時に事業としてのエクスタシーを感じるという、諏訪氏はクリエイティブのドライブのきく分野で戦略を考えるのが楽しいと語った。北林氏は、文化ビジネスをコーディネー

トするという仕事は今まで世の中になかったので、認知度や理解度が全くないことにむずかしさを感じるといふ。また小野氏は新規就農を増やそうとしているので取引農家で研修していた人が独立したり、研修生を育てたりといった人の成長が見える時が楽しいとした。

仕事をスケールするときに必要なことは、安部氏は先に人を雇用して投資することといい、北林氏はスケールさせるより課題によって変えて、世の中に必要とされるインフラを目指しているとした。小野氏は一度成功したこ

とを壊しつつつけていくことが大事だと語った。

京都に対しては、小野氏が自由さや変なものを許し面白がる風土があるとし、北林氏は生半可な知識や美意識は淘汰されるため、本質的なところを考えないと突き返されると、ともに出身地の奈良と比較しながら語った。

最後に諏訪氏は、ビジネスというものはだれかと一緒に始めるのが経営的にもお勧めであると語り、安部氏はある種の社会インフラをつくるということは、その代償として批判の対象になることだとし、ひとつの関心から生まれたロックな怒りが社会起業家のエネルギーになると語った。



### PROFILES

**諏訪 光洋氏**  
(株)ロフトワーク  
代表取締役社長



世界25,000人が登録するクリエイターネットワークを核に「共創」によるクリエイティブサービスを提供。Web、ビジネス、コミュニティ、空間など年間550件以上のプロジェクトを手がける。

**北林 功氏**  
COS KYOTO(株)  
代表取締役



日本各地の地場産業で培われてきた素材や技術を発掘し、現代の市場に合った商品や販路の開発、戦略設計などを通じてグローバルビジネスを構築する「文化ビジネス」のコーディネートを手がける。

**小野 邦彦氏**  
(株)坂ノ途中  
代表取締役



農業や化学肥料不使用の農産物を販売。自社農場の運営、野菜の定期宅配などを通して、新規就農者をはじめとする環境負荷の小さい農業の実践者を、支え、増やすプラットフォームづくりを目指す。

**兼松 佳宏氏**  
勉強家/  
京都精華大学人文学部  
特任講師/  
「greenz.jp」元編集長



2010年から5年間、ソーシャルデザインのためのWebマガジン「greenz.jp」編集長。現在は京都精華大学人文学部特任講師、勉強空間をリノベートするプロジェクト「everyone's STUDYHALL」発起者として活動中。



## 社会起業家があついで

主催:KRP(株) 後援:(公財)京都高度技術研究所、大阪ガス(株)

社会問題の解決をツアーやメディア、デザインなどを介して実現するソーシャルビジネス。社会変革へとつながる注目のビジネスをテーマに、2部構成でシンポジウムを開催。国内外で活躍中の起業家やクリエイター、専門家らが集まり社会の課題に向き合う「熱い」現場の今を活発に討論した。

基調講演

### 身近な『未来の変え方』について話そう ソーシャルビジネス/デザインの今

講師:安部 敏樹氏 (一社)リディラバ 代表理事

講演は「隣の人の似顔絵を描きましよう」というユニークな呼びかけからスタート。知らない人に自分の絵を見せることで「恥ずかしい」と思う心の壁を壊す。それが社会問題に関わる要件のひとつというメッセージがまず発信された。

〈講演要旨〉  
社会的な問題には、問題に興味がない「関心の壁」、社会問題そのものがわからない「情報の壁」、関わり方がわからない「現場の壁」の三つの壁があり、社会問題と一般の人々を隔てている。



こうした壁をひとつずつ壊していくと思えば、事業化を思い立った。社会問題の現場を旅するスタディツアーの企画や、社会問題に特化したWEBメディア「TRAPRO」の立ち上げ。また、学校教育の現場に参入し社会問題に触れて学ぶ最初のきっかけを提供する教育旅行や、社会問題を知るだけでなく解決に携わりたいニーズに応える自治体向けツアーなどを実施し、誰もがあらゆる社会問題の現場へ簡単にたどり着ける「道づくり」を目指している。環境から地域、介護、女性の働き方、

食の安全など、テーマは幅広く、中山間地域のシカ問題にかかわるツアーや、出産や育児について知る助産院見学ツアー等、これまで200以上を事業化している。

それぞれの事業は、ボランティア活動のマニュアルを恒常的に更新することや、学びを最大化するためのコンテンツの組み方にルールを設けること、ツアー企画時に作成するイシューシートの内容評価にきちんとした基準を決めることで、事業レベルを維持し、知見を集積して事後に役立てるようになっている。

PROFILE  
**安部 敏樹氏** (一社)リディラバ 代表理事



1987年京都府生まれ。マグロ漁師、東京大学大学院博士課程(複雑系) 社会問題をツアーにして発信・共有するプラットフォーム「リディラバ」代表。600人以上の運営会員と200種類以上の社会問題のスタディツアーの実績をもち、4,000人以上を社会問題の現場に送り込む。東京大学で1・2年生向けに社会起業の授業を、教員向けに講義の仕方についての授業を担当。総務省起業家甲子園日本一、学生起業家選手権優勝、第2回若者旅行を応援する組表彰において観光庁長官賞(最優秀賞)を受賞。



基調講演

## The Intersection of Design and the Social Sector

講師: Adam Reineck 氏 IDEO.org デザインディレクター・共同責任者

社会問題にデザインで取り組む活動の実際やルールについて、世界的なデザイン企業IDEO.comから生まれた非営利組織IDEO.orgのレイネック氏が事例紹介とともに語った。

京都大学デザインスクールコラボレーション企画  
いま、ここから世界の変革が始まる  
協働社会に向けたソーシャルイノベータの挑戦

主催: デザインイノベーションコンソーシアム、KRP (株) 協力: 京都大学デザイン大学院連携プログラム

デザイン、事業創生、地域活動という異なった分野でソーシャルイノベーションに取り組む3氏を迎え、これからの世界が向かうべき「協働社会」を展望した。



〈講演要旨〉  
5年前から世界の貧困問題に取り組む、デザインを通して世界中の貧しい人々の暮らしを向上させようと、現在23カ国で64のプロジェクトを進めている。「人間中心のデザイン」をコンセプトに、まず「何を望んでいるのか」を人々

と話すことから始め、学生対象の金融サービスや下水トイレのサービス、超低コストのソーラーライトなどのプロジェクトに取り組んだ。  
5年間でわかったことは「話すことと意思決定は異なる」ということだった。思いを理解す

るためには、まず心を開いてもらうことが必要で、例えばアフリカの10代の女性に対する避妊プロジェクトでは、ネイルサロンでリラックスさせながら話を聞くという方法をとり、ミャンマーの農業団体のプロジェクトでは、肥料の投入量の管理、病気の検出、資金の入手方法やかんがいの管理など、掘り起こしたニーズに焦点を絞ってプロトタイプをつくった。

最も革新的な解決法を得るには、協働的にクロスファンクショナルな仕事をするのが重要である。チームには異なる分野のスペシャリストを集め、全員がリーダーの意識をもって取り組み、遊び心とユーモアを忘れず楽観的にフレキシブルなアイデアをもって、スキルのあるアプローチに挑戦し美しいものを創造していかなければならない。

こうしたことに没頭し共感することが、意味のあるソリューションをもたらしてくれる。つまりそれは生涯にわたるパートナーシップをつくることであり、どの仕事においても、他の組織やクライアントも含めたあらゆるパートナーシップを大切にしていきたいと思います。

PROFILE  
Adam Reineck 氏  
IDEO.org デザインディレクター・共同責任者

IDEO.org のデザインディレクター、共同責任者として培ったデザイン力でプロジェクトやイニシアチブを主導。IDEOの主任デザイナーとして8年間勤務し、米国エネルギー省、NIKE、サムスン、LG、HG、ノースフェイスを含むクライアントの多岐にわたる国際的なプロジェクトを担当。インダストリアルデザインをカリフォルニア芸術大学で学ぶ。



## 企業とNPOそれぞれの挑戦者から

講師: 齊藤 義明氏 (株)野村総合研究所 NRI 未来創発センター2030年研究室室長  
嘉村 賢州氏 特定非営利活動法人場とつながりhome's vi 代表理事

日本の革新者たち  
100人の未来創造パターンと  
地方創生への挑戦 齊藤 義明氏

日本のさまざまな領域で、従来とは違った切り口から社会課題の解決に挑戦し、利益を生み出し付加価値を創造しているビジネスモデルやソーシャルモデルの経営者100人と対話し協働するというプロジェクトに取り組んでいる。その結果「当たり前を疑う」「ニーズを探すのではなくウオントを創造する」「マイナスをプラスに変える」「同類とつるまない」など、そうした「革新者」に特有の6つのキラースキルを抽出できた。地方創生の課題解決のためには、こうした「革新者」を地域に送りこんで化学反応を起こし、新しい事業のタネを生み出す取り組みが必要で、北海道十勝での成果をふまえて他の地域でも継続していく。

変革の息吹  
よそ者、若者、弱者から  
嘉村 賢州氏

ファシリテーション(場づくり、コミュニティづくり)をキーワードに、あらゆる社会問題に取り組むNPOや団体を応援している。小集団から大規模組織まで、人が集う時に生まれる対立やしがらみを化学反応に変えるための知恵を研究。8年目を迎える年間300のワークショップを実践している。神戸生まれの自分が「京都市まちづくり100人委員会」を立ち上げて実績を上げ、活性化が課題だった熊本県黒川温泉では、第2町民。による語り合いから予想外のことが起こり活性につながっている。多様な人が対話して「まず、やってみる」という文化を他から応援するには「よそ者、若者、弱者」がキーワードになると感じている。



パネルディスカッション

## ソーシャルイノベータの現実と成功へのヒント

パネリスト: Adam Reineck 氏 IDEO.org デザインディレクター・共同責任者

齊藤 義明氏 (株)野村総合研究所 NRI 未来創発センター2030年研究室室長

嘉村 賢州氏 特定非営利活動法人場とつながりhome's vi 代表理事

オーガナイザー: 石田 亨氏 京都大学大学院情報学研究所 教授、京都大学デザインスクール プログラムコーディネータ

石田氏から、ソーシャルイノベータにとって悩みの多い報酬や資金調達の問題が提起された。レイネック氏は、IDEO.orgの経営状況の良さは、構成員のスキルの高さやファンドレイジングなどの社会環境によると指摘。齊藤氏は大企業のなかで非営利的な活動をしているが、ブランド価値があり社会に役立つ活動なら利益はゼロでも容認されていると述べた。嘉村氏は日本のNPOの資金調達は厳しいが、ファシリテーターの技術には汎用性があるので収入が得やすい面があると語った。

プロジェクトの成功要因とは、との会場の質問に答えて、レイネック氏は実際に市場で機能するものを選ぶこと、チームのリソースと情熱の見極めが重要とし、齊藤氏は社会ニーズではなく自分のウオントから出発すること、2人以上が作成したプランの採用などを挙げ、嘉村氏は失敗・成功事例でなく挑戦事例をつくり、時には中止して仕切り直す文化も必要と語った。シンポジウムのまとめとして、持続可能な社会を目指すには、営利、非営利の組織をシームレスに繋ぐことが大切であるとの共通認識が得られた。



## PROFILES

齊藤 義明氏  
(株)野村総合研究所 NRI 未来創発センター  
2030年研究室室長



1988年野村総合研究所入社。NRIアメリカワシントン支店長、コンサルティング事業本部戦略企画部長などを経て現職。政策立案や企業経営コンサルティングの現場で、100本以上のプロジェクトにかかわるほか、独自取材による400人以上の経営トップとの対話蓄積がある。近著に「日本の革新者たち」

嘉村 賢州氏  
特定非営利活動法人  
場とつながりhome's vi 代表理事



京大農学部卒。京都市未来まちづくり100人委員会元運営事務局長。小集団から大規模組織にいたるまで人が集うときに生まれる対立、しがらみを化学反応に変えるための知恵を研究、実践している。今後の活動として「世界を未来に導く新しい日本型組織論」を発明しようとしている。

石田 亨氏  
京都大学大学院情報学研究所 教授  
京都大学デザインスクール プログラムコーディネータ



京都大学大学院情報工学専攻修士課程修了。電気通信研究所(現NTT)入所。1993年京都大学工学部教授に就任。ミュンヘン工科大学、パリ第6大学など海外主要大学の客員教授を歴任。デジタルシティ京都、言語グリッド、異文化コラボレーションなど情報技術と社会をつなぐ数々のプロジェクトを推進。電子通信学会副会長、日本学会会議員。

### 京都インデペンデンツクラブ ベンチャープレゼンテーション

主催: 特定非営利活動法人インデペンデンツクラブ 共催: KRP(株)

「大学発ベンチャーへの投資戦略」と題したパネルディスカッションと、2社の事業計画発表会、そしてKRP-Pitchでは3社による発表が行われた。事業計画発表会では、ゲーム攻略情報サイトの企画運営を行う(株) SAMBAR 代表取締役の堀池広樹氏、画像処理アルゴリズム開発のTakumiVision(株)代表取締役の片桐一樹氏が登壇。KRP-Pitchでは、(株) Smiley、(株) 京都マイクロシステムズ、(株) オヤノミカタの3社がサービス内容を発表した。



### 京都府中小企業技術センター研究成果発表会

主催: 京都府中小企業技術センター、  
京都府中小企業技術センター協力会

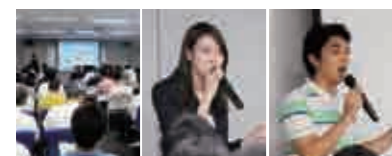
技術相談、依頼試験、機器貸付をはじめとする企業支援や、人材育成、研究開発や産学公連携の推進、技術情報の発信を主な業務とする同センター。企業の現場ニーズに即した課題だけでなく、試験分析の技術向上や活用方法等、職員が取り組んだ研究成果や、和歌山大学への委託研究成果を発表する「研究成果発表会」を開催し、62名が参加した。来場者と研究発表者が熱心に質疑応答や意見交換をする「ポスターセッション&交流会」も行われ、活発な交流と歓談の場となった。



### 第2回コワーキング合同DEMO DAY KYOTO Revolution! No Venture, No Future

主催: 第2回コワーキング合同DemoDay実行委員会  
共催: KRP(株)  
協賛: 京都信用金庫、京都中央信用金庫、京都銀行  
後援: 京都府、京都市、京都商工会議所、  
日本政策金融公庫京都創業支援センター、京都信用保証協会

京都市内の5つのコワーキングを中心に活動する17名がピッチを行なった。ソーシャルビジネスからテクノロジーまで様々なジャンルでの発表の後、支援者を交えて活発な交流が行われた。



### 京都イノベーションベルト推進フォーラム

主催: 京都産学公連携機構 共催: 京都府、京都市、京都商工会議所、(公社) 京都工業会 協力: KRP(株)

京都市域からいはいん学研都市にかけての一角を中心に、産学公連携によってイノベーションを誘発して新産業・新事業を創出し地域経済の活性化につなげる「京都イノベーションベルト構想」。変革しつつある産業界でオープンイノベーションの推進が求められるなか、企業や大学をはじめとする産学公の関係者が集まり、取り組みの認識や課題の検討など、本格的な産学公連携をイノベーション推進につなげるためのフォーラムが開かれた。

基調講演では島津製作所取締役の鈴木悟氏が、研究開発における顧客の価値創造と戦略的マネジメントの必要性を強調、文部科学省科学技術・学術政策局の西島宗明氏が、他府県の先進事例で有効だった産学ネットワークの重要性を述べた。また京都大学の前川佳一特定准教授を中心とする鼎談では、イノベーションの規模についての認識の違いや事業化の難しさが指摘され、会場からは人材教育や公の役割についての質問があった。



### Healthcare Venture Conference KYOTO Pre-Conference

主催: 京都産学公連携機構、KRP(株) 共催: 京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構、日本貿易振興機構(JETRO)  
協賛: Johnson&Johnson INNOVATION、京都大学イノベーションキャピタル(株)、有限責任監査法人トーマツ、JSRライフサイエンス(株)

初期の技術インキュベーションに特化し、生命科学分野の革新的な発見を世界のヘルスケア課題を解決する製品へと成長させる仕組みを構築するプラットフォーム、HVC KYOTO。その準備会を開催した。

主催者挨拶に続き、京都大学の小柳智義特定准教授が京都におけるイノベーションエコシステムの重要性と京大の取り組みについて説明。京都発のスタートアップ企業2社による、ユニークな製品プレゼンテーションにつないだ。また海外の成功事例として、生命科学分野の産業育成で先行する3者が登壇。世界最大の

ヘルスケア企業であるJohnson & Johnsonからは、よりオープンなイノベーション戦略について。また、民間NPO運営によるバイオベンチャー育成拠点LabCentral、スタンフォード大学の産学パートナーシッププログラムであるSPARKが、それぞれの取り組みを紹介した。続くパネルディスカッションではエコシステムの先駆者から京都へ多くの提言がなされ、盛況の中で幕を下ろした。

第1回HVC KYOTO 2017年夏頃開催予定!  
詳細決まり次第、下記URLに掲載します。  
<http://www.krp.co.jp/hvckyoto>



### KRP-WEEK2016特別企画

### 産学公連携による地域発イノベーション推進の全国ネットワーク化 京都地域が学び、未来に伝えるGood Practice《堀場雅夫氏 半世紀の軌跡》

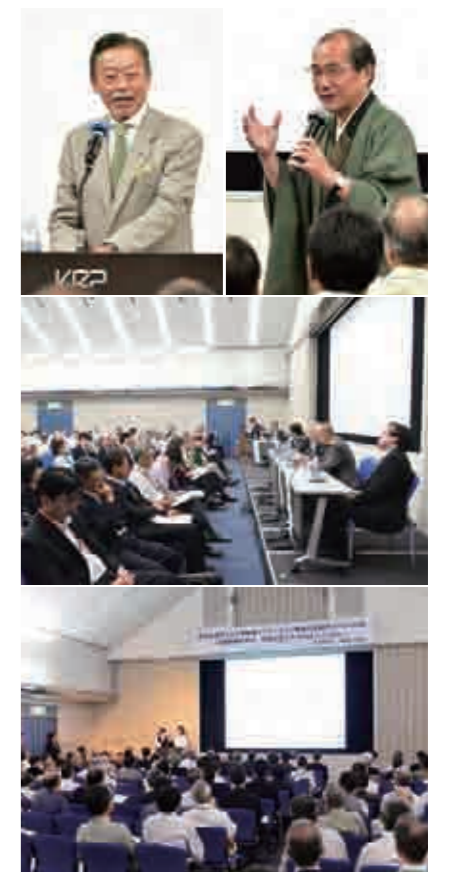
主催: 文部科学省、京都市、(公財) 京都高度技術研究所 共催: 京都府、京都大学、(国研) 科学技術振興機構、KRP(株)  
後援: 近畿経済産業局、(地独) 京都市産業技術研究所、京都産学公連携機構、(独) 中小企業基盤整備機構、  
(一財) 日本立地センター、全国イノベーション推進機関ネットワーク、京都市教育委員会

学生ベンチャーの先駆けとして京都から日本の産業界を牽引した堀場雅夫氏の功績を顕彰しつつ、それを学びの材料として産学公連携による京都のイノベーション推進の未来を展望する特別イベント。山極壽一京大総長をはじめ各界の有識者の姿も見られた会場は、300人近い来場者で満席となった。

各界の来賓による氏の人柄と業績にふれる挨拶の後、長男で(株)堀場製作所代表取締役会長兼社長の堀場厚氏が講演。京大理学部で学生だった20歳の時に創業し、大学との連携を重要視して会社を成長させ、「おもしろおかしく」「世のため人のため」をモットーとして柔軟に時代に対応しながら「ほんまもん」づくりに挑んだ生涯を、雅夫氏ゆずりの

ユーザーをまじえて話された。続いて雅夫氏が学術顧問を務めた京都市立西京高校の生徒によるプレゼンテーションから、京都地域の産学連携による取り組み、その先進事例としてのスーパークラスター事業、しなやかな未来社会を目指す京都大学COIプロジェクトまで、雅夫氏の遺産というべき事業の数々が報告された。

パネルディスカッションでは産・学・公の各分野でイノベーションの推進役を担うパネリストが、ASTEMの西本清一理事長による進行で、プロジェクトの現況や産学公連携への提言などを雅夫氏の哲学をふまえて解説。堀場雅夫氏のGood Practiceを咀嚼しながら全国に広げ未来につないでいく大切さが、改めて示された。



### 金属工作機械の動向を知る

主催: 京都府、(公財) 京都産業21、  
京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト推進協議会

インダストリー4.0やIoTなどに対応する新たな生産システムへ進化しつつある製造現場において、高速化や制御の高度化などが進展する金属工作機械の動向を、金属光造形複合加工のバイオニア「松浦機械製作所(福井市)」の技術担当者が講演。「高速切削技術」の機能や注意点、世界的な市場拡大が予測される「金属光造形複合加工技術」の日本の現状、さらに「工作機械の世界動向」についてマシニングセンタを中心に説明。会場は満席となり技術について熱心な質疑応答も行われた。



### 同志社ビジネススクールMBA公開講座 「地域ブランド戦略 ～人がみずから動く仕組み～」

主催: 同志社大学大学院ビジネス研究科  
(同志社ビジネススクール) 後援: KRP(株)

PRプロデューサーで同大「地域ブランド戦略」教員の殿村美樹氏による基調講演をはじめMBA修了生による実践事例、グローバル経済、マーケティング理論の各講演をもとに、地域活性化の有効方策について討論。ストーリーづくりやメディア活用の重要性が指摘されるとともに、ビジュアル・怒り・スキーマ・大義名分などのキーワードが浮かび上がった。



### 京都バイオ計測センターシンポジウム 食・ヘルスケアから未病診断への 新しいバイオ計測

主催: 京都市、(地独) 京都市産業技術研究所  
協力: KRP(株)

国内バイオベンチャーの成功例や現況、支援策についての基調講演を皮切りに、食品開発、ヘルスケアなどのバイオ産業、病気の予知、未病診断など、ビッグデータの解析から先端研究につながるさまざまなイメージングの最新技術を、三重大学の田丸浩教授(写真左)らが発表。終了後は同センターの運営主体で、創設100年を迎えた産技研にて交流会が行われた。



## 食育シンポジウム「みらいを育てる“食”」

主催：大阪ガス(株)、京都府、京都府食育協議会、きょうと食育ネットワーク  
後援：京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都市 協力：KRP(株)

育児漫画家・絵本作家の高野優氏を基調講演講師に迎え開催した。話の場面を絵に描き、前方のスクリーンに映す漫画家ならではの講演スタイルで、思春期などの難しい時期の子どものコミュニケーションにも、毎日の食事や料理が大切な役割を担っていると高野氏自身の子育ての中からの体験を伝えた。



## 京都情報セキュリティ対策シンポジウム 京(今日)から始める情報セキュリティ

主催：京都中小企業情報セキュリティ支援ネットワーク(Ksisnet)、ITコンソーシアム京都  
後援：京都コンピューターシステム事業協同組合、KRP(株)

(一財)日本サイバー犯罪対策センター(JC3)・(株)ラックの初田氏はセキュリティインシデント発生状況などについて、トレンドマイクロ(株)の飯田氏はランサムウェアを始めとする最新の脅威動向、京都府警察の塩見氏は産学公が連携して中小企業のセキュリティを支援するKsisnetの取組について講演を行った。パネルディスカッションでは、京都大学教授の斉藤氏のコーディネートにより、講演者の初田氏、飯田氏のほか、京都中央信用金庫の田村氏、日本電気化学(株)の小林氏がパネリストとして、中小企業の情報セキュリティ対策を議論した。



入居企業さま主催

## 第4回kizukiピッチ&ドローンGO NEXT

主催：(同)SARR、KRP(株) 企画：(株)カエルグラス、(同)SARR

ドローンに関連するスタートアップに登壇してもらうとともに、今後のドローンの産業利用などについての情報発信を行なった。サービスに対するフィードバックや疑問において活発な熱い議論が交わされた。



## 平成28年度知財活用アイデアコンテスト 第1回プレゼン・ブラッシュアップ会

主催：京都産学公連携機構  
協力：富士通(株)、パナソニック(株)、KRP(株)

同志社大学や京都橘大学、京都学園大学の学生が、富士通(株)やパナソニック(株)が提供する特許技術を活用し、中小企業のビジネスにつながる商品アイデアを提案した。アドバイザーのほか、60人を超える来場者からも活発な質疑があった。11月6日のコンテスト本番の盛会を期待させる良い機会となった。

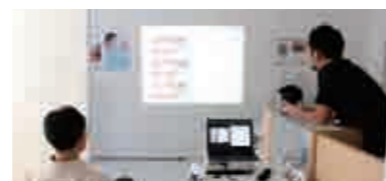


入居企業さま主催

## 虫歯や歯周病と全身疾患の関連について

主催：あさみ歯科クリニック

今年1号館に開院されたあさみ歯科クリニック院長の浅見氏より、見えない病気「歯周病」がもたらす全身疾患の怖さを、図解を交えて紹介した。参加者には、「なにより予防が大切」と、予防歯科の重要性を説き、締めくくった。



入居企業さま主催

## 組織で働く人の健康資産の運用を実践しよう。森林セラピーからはじめませんか？

主催：(株)アール・エム・アイ 協力：KRP(株)

従業員の健康管理にとって重要なのは、当事者の「気付き」。そこで、森の効果を取り入れて自分の心とからだに対する「気付き」につなげる、森林セラピーの導入を提案。合わせて五感を再認識するワークショップも行われた。



## KRP集まるサービス ~人材育成・研修~ グロービスセミナー

【マーケティング入門】大ヒット飲料から学ぶフレームワークの使い方(マーケティングミックス)

主催：(株)グロービス、KRP(株)

大ヒット飲料を事例に、「セグメンテーション」「ターゲティング」や「ポジショニング」、「マーケティングミックス(4P)」の考え方に触れ、売れる仕組みづくりや市場への働きかけの戦略についてグループディスカッションを通じて学んだ。



入居企業さま主催

## 迫るセキュリティ脅威に企業はなにをすべきか？ DNPが考える課題と対策

主催：大日本印刷(株)、(株)DNPハイパーテック 協力：KRP(株)

IoT機器を狙ったクラッキングや標的型メール攻撃、通信パケットの盗聴など、企業や組織は今、さまざまなセキュリティ脅威にさらされている。企業の存亡を左右するとさえ言える情報セキュリティの現状とその対策方法について解説するセミナーを開催した。

まず、(株)DNPハイパーテックの小林垂実氏が、IoT化により増大するクラッキングの脅威に対する対策について事例を紹介しながら説明。IoTで採用されるケースが多い汎用OSはアプ

リケーションに対するセキュリティが低下するということを認識し、まずアプリケーションを守る重要性を強調した。続いて、大日本印刷(株)の山本泰史氏が創業以来140年にわたって顧客企業の情報を預かってきたノウハウを生かし、サイバー攻撃に対処できる人材育成を進める取り組みを紹介。世界トップレベルのサイバーセキュリティ技術を身に付ける訓練システムの説明を通じ、サイバー攻撃への対策要員養成が急務であるとの認識を深めた。



## Startup Weekend Kyoto

主催：NPO法人 Startup Weekend  
共催：KRP(株)

高校生から社会人、留学生など約30名が参加し、54時間に渡ってスタートアップを実体験した。最終日の発表には、6チームが若者と大人をつなぐサービスやB to Bでのサービスなどを発表した。かつてないハイレベルな争いは、高校生を中心としたチームが栄冠を勝ち取った。参加者、ジャッジオーガナイザー、コーチを交えた懇親会では様々な交流とフィードバックを行なった。



## 青少年いいねっ 京(みやこ)フォーラム

主催：京都府、京都市、京都府警察、京都府教育委員会、京都市教育委員会

青少年のインターネット利用を巡る様々な課題について、府内の中高生が話し合い、自ら考えるフォーラム。府内中高生のスマホ等の利用実態を調査したアンケート結果発表や、課題を検討するワークショップ、参加生徒と大人によるパネルディスカッションを実施、最後は参加生徒が「京都青少年スマホ宣言2016」を発表した。



## 「個を磨く」グローバルリーダー塾 あなたのビジョン、創造しませんか？

主催：(一社)久野塾

20代~30代を中心に30名以上が参加し、久野塾講師陣との対話を通じて将来の「夢(やってみようこと)」、「能力(できること)」、「責任(やらねばならぬこと)」を共に考えるセッションを実施。また、ASTEM牧野圭祐副所長からは、ご自身の経験を元にビジョンや生きていく姿勢についてご講演頂いた。参加者には、いくつかの重要な「気づき」を持ち帰って頂いた。



## KRPワンコインMixer Session 1 特産弁当で京北地区を活性化する

主催：KRP(株)  
共催：京都大学デザインスクール  
(京都大学デザイン学大学院連携プログラム)  
後援：デザインイノベーションコンソーシアム

京都大学デザインスクールとKRP入居企業との交流企画。第1回目は35名の参加者を、6つのグループに分けて議論を展開。進行は京都大学デザイン学ユニットの十河卓司特定准教授が担当。京北の方々が作ったお弁当を食べながら、NPO法人京北コミュニティビジネス大前幹紀氏が京北町の課題などを話され、参加者は和やかな雰囲気の中、お弁当や京北町について気付いた点をグループごとに活発に議論した。



## KRP七夕まつり2016

主催:KRP(株)

入居企業の皆さまや、KRP地区への来館者等が参加する地区内交流会。今年と同地区からも近い「島原」から芸妓最高位に当たる太夫を招き、涼しげで風情ある演舞を披露いただいた。また、一部入居企業による会社紹介、地区で活動中のサークル紹介、京都市長のサプライズ来訪等のイベントを交え、約420人が集い交流を深めた。



## 英語 de キッズヨガ!

協力:KRP(株)

「Hello! Everyone!」と Mari 先生の元気の挨拶から始まった初開催の同イベント。3～10歳の子ども約30人が参加し、英語を使い、ヨガのポーズや瞑想のほか、絵本のストーリーにあわせ室内を探検するなど、想像力を育みながら英語とヨガを楽しんだ。



## プロから学べる京の食文化! 「京の食文化ミュージアム・あじわい館」主催教室

主催:京の食文化ミュージアム・あじわい館

8/7は子どもたちが主役の「夏休みおさかな勉強会&さばき方教室」を開催。様々な種類の魚を間近で見たり、生きたタコに触れてみたり。そしてアジの三枚おろしにも挑戦! まるのままの魚に触れる貴重な体験となった。



入居企業さま主催

## 子供たちのロボット教室

主催:FabLab 京都(同) 共催:KRP(株)  
後援:(公財)京都高度技術研究所

「子供たち」の「子供たち」による「子供たち」のための教室を開催。レゴマインドストームを使って、ロボットにまったく触ったことがない参加者も、楽しみながらプログラミングとロボットテクノロジーを体験・学習した。



## 堀場製作所 出前授業

### 「感じたり、はかたり、いきものの不思議なセンサーを体験しよう!」

主催:(株)堀場製作所

夏休みの子どもたちのために、「はかる」技術で社会に貢献する(株)堀場製作所が、体験型授業を開催。映像や器具を使ってタカやヘビ、ハチなど動物のセンサーを体験したり、実験したりする授業では、驚きとともに子どもたちの活発な意見が飛び交った。生き物は人にはないさまざまなセンサーや能力を持っており、それらにヒントをもらったものが身の回りに数多くあることを、体験を通して学習。身近な生き物を観察することがいろいろな発見に繋がることを知る、楽しい時間になった。



## KRPeople's PARTY!

主催:KRP(株) 協力:宝酒造(株)

せっかくKRP地区にいるのに、知らない人同士なんてもったいない!をテーマに初開催の独身者限定交流会。自己紹介や趣味の話などに加え、KRPにまつわるグッズが当たる抽選会を交えながら、独身者同士の交流を楽しんだ。二次会にも、予定より多くの方が参加し、終電近くまで楽しい時間を過ごした。



入居企業さま主催

## 忙しい女性向け短時メイクセミナー もっと身近にネイルを楽しむためのワークショップ

主催:Basic Laboratory 協力:KRP(株)

忙しい女性に嬉しい5分で仕上げるメイクのコツをBasic Laboratoryの内田純江代表が紹介。自然でキレイに仕上げるポイントはベースメイクにオイルを使うことと、つくりすぎない眉ライン。「もっと身近にネイルを楽しむためのワークショップ」には10名の親子連れが参加し、ネイルチップづくりを体験した。



入居企業さま主催

## 小中学生のためのプログラミング道場

主催:FabLab 京都(同) 共催:KRP(株)

小中学生にScratchを活用し、ゲーム作りを通じてプログラミングを基礎から学ぶ講座を行なった。一度も触れたことのない初心者もプログラミングを楽しんだ。



## 京都職人工房@KRP:LIFE with KOGEI 「友禪と金彩体験」・「金彩加工でアクセサリー&コンパクトづくり」

主催:京都職人工房@KRP

京都職人工房によるワークショップを開催。いずれも着物を華やかに彩る「友禪・金彩」をテーマとして、その加飾方法を学びながら、バッグやアクセサリーなどを制作。男性の参加も多く、楽しみながら伝統の技を感じていただいた。



## 島津製作所 科学教室 「島津ぶんせき体験スクール」

主催:(株)島津製作所 協力:KRP(株)

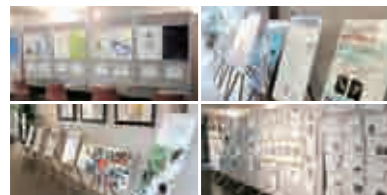
学び・モノ作り・実験(分析装置使用)を通して、装置の仕組みや原理を知り、科学への興味を深めるスクール。光と色の関係やその性質について学んだ後、当日使用した分析装置の原理である分光器を製作した。できあがった分光器を使って身近な光を観察し、光がさまざまな色に分かれることを学んだ。飲み物の色の違いをはかる分析装置を使った実験コーナーでは、氷みつや身近な飲み物を分析した。子どもたちは興味津々な様子で実験やモノづくり体験に参加し、光と色の不思議な関係を楽しみ学習した。



## KRP交流DAY パネル・ポスター展示

主催:KRP(株)

KRP地区内で活動する企業・団体のうち25組織が自社サービスや企業紹介を、地区内で活動するサークルのうち4サークルが活動の様子や作品展示を行った。特にKRP美術部の作品展示では、地区内のさまざまな風景をデッサンした作品が紹介された。



## オープンソースカンファレンス 2016 Kyoto

主催:オープンソースカンファレンス実行委員会  
協力:KRP(株)

京都で10回目の記念開催となった今回は、2日間で約1,000人が来場。『Unix 考古学』の著者・藤田昭人氏による基調講演には、200人以上が集まる盛況で、合計82の展示ブースと、合計67のセミナーも賑わった。



## 京都市中央市場主催イベント 子ども市場見学会

主催:京都市中央市場

8/6に開催された「子ども市場見学会」。普段は入ることの出来ない京都市中央市場内で、仲卸店舗やマグロの解体を見学し、模擬せり体験などを通し、市場の仕組みを楽しんだ。



入居企業さま主催

## かごの屋総料理長と一緒に作る 和食メニュー調理体験セミナー

主催:(株)KRフードサービス

和食・しゃぶしゃぶ「かごの屋」の総料理長と一緒に、旬の食材を使った和食メニューを調理体験。美味しく食べるための料理の基本やプロのひと手間を、親子で学び楽しんだ。



## 京都ラボフェス2016@産技研 夏休み ものづくり体験デー

主催:(地独)京都市産業技術研究所  
共催:京都市、京都ものづくり協力会

(地独)京都市産業技術研究所では、展示・実演・体験を通して、市民の方に研究所の活動を知っていただくため京都ラボフェス2016@産技研を開催した。体験コーナーでは、例年人気のコーナーに加え、「藍染によるコースター作り」が行われ、いずれも盛況だった。昨年からの実施のフェルトバズルや遊具コーナーでは子どもたちが夢中になっていた。総勢700名余の来場者に、研究所の活動の一端や、伝統工芸と科学の魅力に触れてもらえる場となった。



# Newcomers

KRPエリアに入居された  
新しい企業様のご紹介です。

KRP 6号館

## imatix

### アイマトリックス株式会社

Eメールシステムやネットワーク技術を専門とする、開発型技術企業を目指し、世界初、日本発の優れた技術や高い性能の製品を顧客に提供することを事業目的とします。

日本市場シェアNo.1\*の「マトリックスキャン」に代表されるメールセキュリティソリューションの開発・販売を主軸とし、アイマトリックス独自開発技術によるハードウェア・ソフトウェア製品を発売。国内大手通信事業者から、企業、大学、ISP と多岐にわたる多くの団体・組織を顧客としています。

※(市場調査データ:富士キメラ総研、ミック経済研究所)

TEL: 044-272-6771 (本社)  
URL: <http://www.imatrix.co.jp/>  
業種: ICT(開発)

KRP 9号館

## セキスイハイム Unit Technology for the Future

### セキスイハイム近畿株式会社 京都支店

セキスイハイムが目指す住まいは快適に過ごし、光熱費のかからない暮らし。災害時にも安心安全な、エネルギーの自給自足を実現致します。夏はさわやか、冬はあったかな環境を作り出すエネルギーを、ソーラーシステムで発電し、日中余った電力を蓄電池に貯めて、発電していない時間帯に使います。頑強なボックスラーメン構造を採用しており、家造りの80%を工場生産致します。KRP西側の五条住宅展示場にもモデルハウスが展示されています。是非一度、ご見学下さい。

支店長 杉江 孝夫  
TEL: 075-325-1530  
URL: <http://www.816kinki.com>  
業種: 建築/設計/土木

KRP 6号館



UTAC Japan Co.,Ltd  
UTAC Japan 株式会社

### UTAC Japan 株式会社

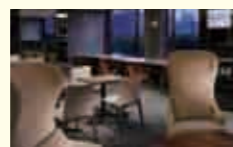
本社所在地シンガポール。アジア6カ国(シンガポール・タイ・中国・台湾・マレーシア・インドネシア)に10工場を所有し半導体組立・検査受託事業を行っております。2014年6月にパナソニックのASEAN半導体後工程3工場を取得し、同年8月よりUTAC Japan開所。現在アメリカ・ヨーロッパ・アジア各地に営業拠点を展開しています。UTAC Japanは日本半導体メーカーを中心にお客様のサポート・ビジネスの開拓・拡大を目的に営業活動を行っております。営業所はKRP・東京都港区の2ヶ所。

代表取締役 柴田 謙  
TEL: 075-963-6250  
FAX: 075-963-6260  
URL: [www.utacgroup.com](http://www.utacgroup.com)  
MAIL: [UJP\\_Admin@utacgroup.com](mailto:UJP_Admin@utacgroup.com)  
業種: 電機/電子/半導体

### KRP BIZ NEXTがさらに便利に! 東京・大阪出張時の拠点提供へ

KRP(株)は、東急不動産グループのライフ&ワークデザイン(株)および(株)SYNTHとの間で、サービスオフィス内の相互利用の試験運用を行なっています。これにより、KRP BIZ NEXT会員の方は、東京・大阪出張の際に、ビジネス街の中心にある打合せや執務に適したスペースを無料でご利用いただけます。

【お問合せ】  
KRP(株)営業開発部  
TEL: 075-315-9333  
<http://www.krp.co.jp/serviceoffice/>  
◆Facebookで最新情報をチェック◆  
<https://www.facebook.com/krpbiznext/>



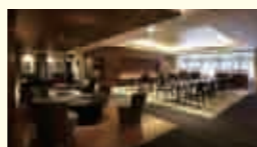
#### ビジネスエアポート

青山・品川・東京・丸の内4か所にて東急不動産が展開する会員制サテライトオフィス。どの店舗も国際空港のラウンジをイメージした広いフリーアドレスゾーン(61~87席)を有している。  
<https://business-airport.net/>



#### SYNTH DOJIMA BUSINESS CENTER

2014年、大阪梅田に開設された新しいスタイルのレンタルオフィス。堂島で個室90室、会議室4か所、ラウンジ2か所からなるサービス付レンタルオフィスを提供している。  
<http://www.synth.co.jp/>



#### サービスオフィス KRP BIZ NEXT

2016年7月にKRP4号館にGrandオープン。京都最大級のビジネスラウンジ、秘書サービス、家具付きの個室の3つのサービスでビジネスをサポートするサービスオフィス。ラウンジのみ利用できるラウンジ会員、個室も利用できるオフィス会員の2種を募集中心。



#### Profile

#### 西村 務氏

京都府宇治市出身。京都の洋菓子メーカー勤務の後、製菓関連の企画会社を経て、2008年ハンター製菓株式会社へ転職。東京本社勤務の後、2016年5月から西日本営業部を担当。地域の少年野球チームを長年指導し、現在は副代表を務める。



写真プリントによる各種OEM商品と、自社ブランドの高級チョコレート(メサージュ・ド・ローズ)(写真下)繊細なバラの造形表現はまさにアート、ラッピングにもストーリーが秘められている。

### チョコレートの可能性を拓く 加工技術の先駆け

色付けや成形はもちろん印刷・転写・注入などチョコレートの加工技術を開発し、企画会社やメーカーなどに提供するOEM生産がハンター製菓(株)の中心事業です。年々進化するチョコレート加工業で百年を超える草分け的

な会社です。製造ロボットを使っただ多色チョコや3D立体チョコ、写真チョコなど独自の製法で3000アイテムを製品化しています。その西日本営業部担当として5月に着任し、東京から生まれ故郷の宇治市に戻りました。単身赴任生活から念願の自宅通勤となり、異動と同時に動き始め

た西日本エリアの反応に、早くも手応えを感じています。「笑顔と驚きのチョコを生む」「NOと言わない」会社。当社では販路開拓の営業活動は行わず、持ち込まれる依頼に対応するスタイルをとっています。顧客とともにアイデアを練り、技術を創りだしていく。

ポリシーは、どんな難題にも「NOと言わないこと」です。なぜなら突拍子もないアイデアから、思いがけない技術が生まれ、新たな感動を届けるチョコレートが誕生することがあるから。「チョコレート業界の駆け込み寺」と呼ばれることもあり(笑)。最近のヒット作は、含浸(がんしん)という浸み込む技術を使った「50℃でも溶けないチョコ」。夏場でも常温で輸送可能なため売上げ好調です。

少年野球と旅が大好きで、旅先での花火観賞が今一番の楽しみです。宇治川の花火を見て育ったので、根っからの花火ファンです。国内旅行はあと3県で全県制覇できるため、年内には残りの新潟・秋田・茨城へ旅行する予定です。「KRP BIZ NEXT」は、京都新聞の記事で知り、内覧後に即決しました。施設面の良さに加えて、週2回の清掃サービス

旅と少年野球でリフレッシュ  
旅行はまもなく全県制覇

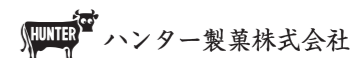
### KRP4号館3階 KRP BIZ NEXT

#### 西日本営業部 部長 西村 務

TEL: 075-315-9165  
FAX: 075-315-9166  
URL: <http://www.hunterseika.com/>  
業種: 企画/営業/サービス

特化した技術を極め、お菓子の製造に精励、お客様に食する美味しさと喜び・楽しさ、感動をお届けし、更なる無限の可能性と魅力を追求し続けてまいります。  
・製造ロボットを使用した多色チョコレート及び色付け  
・中空チョコ、3D立体チョコ、写真チョコなど、独自の製法によるチョコレートのOEM生産

### ハンター製菓株式会社 西日本営業部



企業情報



# KRP News Topics

今日これからのビジネストークに、明日の会議に、たちまちプラス。KRP 地区からホットな話題、最新ニュースをお届けします。



## 第4回 『事業を創る』 技術経営フォーラム イノベーションを起こすための組織づくりと コア技術による世界戦略を学ぶ

開催日：8月30日(火) 場所：KRP 4号館ルーム1 主催：KRP(株)

エレクトロニクス・エネルギー分野のものづくり企業に向けて、イノベーションを実現し新ビジネスを創出するための情報発信と議論の場を提供するフォーラムの第4回は、参加者からの要望にこたえて組織論と技術経営戦略論をテーマに開催。プリンシプル・コンサルティング・グループ(株)代表取締役秋山進氏と、トーカロ(株)代表取締役社長三船法行氏が講演した。

秋山氏は「社員が創るイノベーション、社長が拓くイノベーション」と題して、イノベーションを起こすための要件を、社員と社長それぞれの視点から解説。挑戦や変化を当たり前とする組織文化や、1人でも多くの社員が小さなイノベーションを起こして行動様式をマスターしていくことの大事さを挙げ、また社長は自らがビジネスプロデューサーとなって行動し「期待される面白い存在」であることがイノベーションを起こすために重要であると強調した。

三船氏は、自社のコア技術である「溶解」によって、表面改質テクノロジーのトップメーカーとなるまでのプロセスを、溶解技術の特色やビジネスモデルとともに紹介。鉄鋼分野のニーズを先取りした新商品の開発と、溶解技術としては新市場だった半導体分野に進出したことで世界的に成功した経緯を、技術提携先の選定や提携方法の選別、MBOを活用した経営戦略とともに解説し、併せて今後の成長戦略を語った。

満席となったフォーラム後の交流会では、トーカロ(株)がパネルで製品技術紹介を行い、参加者らは三船氏を交え、活発に意見交換を行った。

## ■ 京都リサーチパークのSNS紹介

その日の出来事や最新情報を随時お届けしている京都リサーチパークのFacebook! ぜひ一度ご覧ください、お気に入りの情報が見つかるかも。

- KRP(株)の活動紹介  
<https://www.facebook.com/krp.corp/>
- サービスオフィスKRP BIZ NEXTの最新情報  
<https://www.facebook.com/krbiznext/>
- 京都職人工房の活動、展示会のお知らせなど  
<https://www.facebook.com/krp.shokunin/>



配送・停止・変更のご希望は、  
右記内容を明記の上  
[krppress@krp.co.jp](mailto:krppress@krp.co.jp)へ

配送 ①〒、住所 ②団体名 ③部署名 ④お名前 ⑤TEL/FAX ⑥メールアドレス ⑦「配送希望」 ※定期配送も可能です  
停止 ⑧ご登録No.(封筒宛名ラベル右下) ⑨「配送停止希望」 変更 ①～⑥のうち変更箇所と⑧のご登録No.

vol.147  
October  
2016

**KRP PRESS** [www.krp.co.jp/pub/index.html](http://www.krp.co.jp/pub/index.html)

○編集・発行／京都リサーチパーク株式会社  
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134番地(ASTEM棟4階) TEL:(075)315-9333 FAX:(075)322-5348  
○編集長／鈴木 和哉 ○取材・編集・デザイン・制作・印刷／株式会社情通レゾナンス ○配送管理／有限会社セクレタリアット

KRP News Mail 配信中 毎月第2・4火曜配信  
<http://www.krp.co.jp/pub/maga.html>

